

匿名データ部会の審議状況について
(住宅・土地統計調査の匿名データ作成) (報告)

項目	変更内容等	審議の状況
匿名データの 利用状況、役割		住宅・土地統計調査の匿名データに限った課題ではなく、現在検討中の基本計画にも関係することから、次回部会にて、基本計画の検討状況について事務局から報告
トップ（ボトム）コーディングの基準値	全国一律から都道府県別に設定	適当と整理 有用性が高まることから適当
新規追加調査項目	「住宅の耐震診断の有無」、「オートロックの別」はリコーディングせずに提供	適当と整理 有用性が高まることから適当
	「東日本大震災による転居」、「東日本大震災による改修工事」は、提供しない	適当と整理 分布が一部地域に限られており、匿名性の確保の観点から適当
複数の匿名データ作成	平成 22 年国勢調査の匿名データ作成での検討結果を踏まえて検討	適当と整理 ただし、次回部会にて、今後の見通しについて説明すること
匿名データ提供時期の短縮化	調査実施後 5 年以上経過したものを提供してきたが、期間の短縮を検討	適当と整理 平成 20 年のデータは遅いが、速やかな提供に努めること
トップコーディング等が行われた変数	平均値と標準偏差を都道府県別に提供	適当と整理 多変量解析等への利用が可能で有用性が高まることから適当